開催日時開催場所	日時: 平成 30 年 10 月 9 日 (火) 17 時 34 分 ~ 18 時 43 分 場所: 静岡県立総合病院 先端医学棟 2 階講義室
出席委員名	井上達秀委員長、原田清副委員長、木村緑副委員長、島田俊夫、白井敏博、 大場範行、八木宏明、山田浩、三浦孝夫、平松直樹、見城敬子、沖晃良、 石原淑貴、角替弘志、中村美智太郎、川口良子、深沢街子 以上 17 名の委員
議題及び審議	【審議事項】
結果を含む主	議題① アッヴィ合同会社の依頼による日本の中等症から重症の青少年及
な議論の概要	び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシ
、よりなり曲・シーが一文	チニブの安全性を評価する第Ⅲ相無作為化多施設共同二重盲検試験
	・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施
	の妥当性について審議した。
	審議結果:説明文書・同意書を修正の上承認
	田成川小・100万人目 内心目とじエッエ不応
	議題② 中外製薬株式会社の依頼による RO4368451(Pertuzumab)と
	Ro45-2317(Trastuzumab)の早期乳がんを対象とした第Ⅲ相試験
	・当該治験で発生した副作用報告(2018/9/3 当院受付)について、引き続き治
	験を実施することの妥当性について審議した。
	議題③ 中外製薬株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象とした
	RO5304020 と RO4368451 の第Ⅲ相試験
	・当該治験で発生した副作用報告(2018/9/5 当院受付)について、引き続き治
	験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果:承認
	議題④ ゼリア新薬工業株式会社の依頼による子宮頸癌患者を対象とした Z-100 の第Ⅲ相試験
	・当院で発生した重篤な有害事象 (2018/8/29 報告) について、引き続き治
	験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果:承認
	議題⑤ バイエル薬品株式会社の依頼による 左室駆出率が低下した心不
	全(HFrEF)患者を対象に、経口 sGC 刺激薬 vericiguat の有効性及び安
	全性を検討する無作為化、並行群間、プラセボ対照、二重盲検、イベント

主導型、多施設共同、ピボタル、第 III 相、臨床アウトカム試験

・当該治験で発生した副作用報告(2018/8/27、2018/9/11 当院受付)について、 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑥ アッヴィ合同会社の依頼による汎発型膿疱性乾癬又は乾癬性紅皮症の日本人患者を対象に risankizumab 皮下投与の 2 つの異なる用法・用量の有効性及び安全性を評価する第 III 相, ランダム化, 非盲検試験

・当該治験で発生した副作用報告(2018/8/17、2018/8/23、2018/9/10 当院 受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑦ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 第Ⅲ相試験 胃がんに対する術後補助化学療法における多施設共同二重盲検無作為化試験

・当該治験で発生した副作用報告(2018/8/15、2018/8/31、2018/9/6 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑧ 日本メドトロニック株式会社の依頼による透析用の自己血管使用 皮下動静脈瘻(AVF)の閉塞性病変の治療における IN.PACT™ AV Access パクリタキセルコーティング経皮的血管形成術(PTA)バルーン及び標準 PTA を比較する無作為化臨床試験

- ・当該治験で発生した副作用報告(2018/9/12 当院受付)について、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・当院で発生した重篤な有害事象(2018/8/27、2018/8/28 報告)について、 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験実施計画書別添資料 18.7CRO/コアラボ (版番号 Ver.3.0) への変更 に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑨ 食道がん患者を対象としたニボルマブとイピリムマブの第Ⅲ相試 験

- ・当該治験で発生した副作用報告(2018/8/17、2018/8/23、2018/8/27、2018/8/31、2018/9/4、2018/9/5、2018/9/12 当院受付)について、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・ 説 明 文 書 お よ び 同 意 書 、 Nivolumab Investigator

Brochure(Version17,27-Jun-2018)、ニボルマブ治験薬概要書(第17版、2018年6月27日)並びにニボルマブ治験薬概要書日本用補遺(第5版、2018年7月9日)への変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑩ 田辺三菱製薬株式会社の依頼による変形性関節症患者を対象とした MT-5547 の第 II/III 相試験

・当該治験で発生した副作用報告(2018/9/11 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題① 第一三共株式会社の依頼による DS-8201a の第Ⅱ相試験

- ・当該治験で発生した副作用報告(2018/8/28、2018/9/10 当院受付)について、 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・被検者の募集の手順(広告等)に関する資料の変更に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した

審議結果:承認

議題⑫ 塩野義製薬株式会社の依頼による S-600918 の第2相試験

・当該治験で発生した副作用報告(2018/9/13 当院受付)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

【報告事項】

報告事項① 治験薬臨床試験終了報告

小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-1162 第Ⅲ相試験 慢性心不全に対するプラセボを対照とした多施設共同二重盲検無作為化並行群間比較試 驗

・治験終了にあたり、安全性及び GCP 遵守状況において特に問題はなく安全に治験を終了した。

報告事項②

小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 第Ⅲ相試験 胃がんに対する術後補助化学療法における多施設共同二重盲検無作為化試験

契約内容変更に関する覚書を締結(開発業務受託機関の変更)